



市民大学ファームの会 活動報告 (2023年度) 改版



改訂箇所：P3の黄色いバック部分の箇所を追加

<目次>

1. 2023年度の活動まとめ	2~5 ページ
2. 農作業スナップ	6~9
3. 地域・農家との交流スナップ	10~13
4. トピックス	14

<別紙>

農事実績・作付け実績・連作障害

— 活動方針—

- ①有機無農薬栽培を楽しむ。
- ②会員相互の親睦と地域との交流。
- ③休耕地の活用による「市民への農業体験の場づくり」のモデルケースを目指す。



市民大学ファームの会
中原・宇佐美・清水
2024年2月1日

1. 2023 年度活動のまとめ

市民大学ファームの会は 2014 年 4 月活動開始以来 10 年目となり、会員数は 34 名となりました。

2023 年度も通常の栽培活動のほか、陽子ファームさんへの農作業応援（23 年は 5 回、3 年通算 19 回）や、柳瀬地区や三芳町の枝拾い・落葉掃き、お茶摘み、南永井麦まき・麦刈り・脱穀応援、柳瀬荘黄林閣維持管理応援、長野リンゴ栽培応援、山梨バス旅行参加、などたくさんの対外活動もありました。また、新たに近所農家の野村さんから、すずかめ用にサツマイモ・ネギ・ダイコン・ハクサイなどの提供申し出があり、大量のため一部収穫の手伝いもしつつ、会員分までいただくことができました。

これらの活動を無事遂行してこれたのは、みなさんの多大な参加パワーのおかげです。そして、「すずかめ」との連携が今年もうまくまわり、地域活動がさらに深まりました。1 年を振り返り、活動の反省をしっかり行い、新年度に向けて新たな発展を計画したいと思います。

【役員体制と作業運営チーム編成】

2022 年度		⇒	2023 年度	
代 表	中原幹男		代 表	中原幹男
副代表	空席		副代表	空席
会 計	松澤 正		会 計	松澤 正
アドバイザー	清水仁一 米山光明		アドバイザー	清水仁一 宇佐美進
会計監査	道江義頼		会計監査	道江義頼
運営チーム 委員 8 名	日：宇佐美、稲村、 吉田万、高野 木：山村、鶴澤、 飯田、阿部		運営チーム 委員 8 名	日：稲村、吉田万、 高野、西郡 木：鶴澤、阿部、 岡崎、鈴木忍

(1) 主要活動・・・日常の作業内容については、随時配信している「作業日誌」による。

月	日	主要活動
1	5	仕事始め
	7	陽子ファーム 落ち葉掃きに参加（12/25 に枯れ枝拾い実施）
	21	伊東農園落ち葉掃きに参加（1/14 日に枯れ枝処理実施）
	29	「第9回総会」・・・会場「すずかめ」高野シェフ主導男性陣でこだわりカレー料理
2	16	陽子ファーム 人参収穫応援
	19	農事スケジュール検討会（すずかめにて）
3	5	春の耕起（桧館さんにトラクター作業依頼）
	19	伊藤家のお稲荷さんで豊穰祈願（長野戸隠神社から分祀したもの）
5	25	陽子ファーム ニンニク・タマネギ収穫応援
6	19	南永井村上農園 麦刈り応援
6	25	「夏の収穫祭」・・・会場「陽子ファーム」（アルパの倉品さんミニコンサート）女性陣による肉じゃが・サラダなど
7	3	陽子ファーム 落花生畝草取り
7	14	陽子ファーム オクラ畝草取り
7	16	南永井村上農園 小麦脱穀応援
7	17	陽子ファーム ジャガイモ収穫
7	23	運営委員会、下期作付け計画

9	3	秋の耕起（桤館さんにトラクター作業依頼）
10	19	野村さんから大量にサツマイモの提供あり。本郷の畑のツルきりを手伝う
10	22	すすかめ子ども食堂芋ほり・芋煮会協力 地主伊藤さん参加
10	26	野村さんネギ畝の雑草取りと、いただける分の収穫
11	11	南永井村上農園 小麦種まき応援
11	14	柳瀬まちづくりセンター活動展示 11/14 準備 11/15-26 展示
11	26	秋の収穫祭・・・会場「すすかめ」男性陣自家製小麦でピザづくり、女性陣豚汁ほか
12	21	陽子ファーム枯れ枝処理（落ち葉掃きは2024/1/6）
12	24	野村さんからダイコン・ハクサイをいただく。 「すすかめ」での蕎麦打ち会 男性陣そば打ち、女性陣けんちん汁と天ぷらほか
12	28	年越し収穫デー

(2) 活動計画に対する実績評価と課題

計画	結果（実践状況）&評価	
作業運営・管理		
全般	・3年にわたるコロナ禍であっても全員の協力で1年間安全に農作業を楽しめたことは非常に良かった。	◎
日常管理	・農事スケジュール検討会の実施等により計画を達成することが出来た。 ・作業運営チーム制の充実・定着により、作業開始前のラジオ体操、作業確認等の安全確保と、全員の作業及び活動レベルの向上が図られました。	○ ○
ここ2-3年の新たな取り組み	カフェ・キャッスルの充実 コーヒーサービスを中心に、イチゴやスイカ、シイタケ、サツマイモなど収穫物を食べたり、多くの差入れでにぎわった。	○
	ファームBの栽培開始とコミュニティ広場「すすかめ」の芋ほり会支援「すすかめ」子ども食堂、フードパントリーへの協力 3年継続	○
	落ち葉 堆肥の活用。生ごみ堆肥作り。	○
	シイタケ栽培の拡大 4年目	◎
農地の活用状況	・20畝すべてを活用し、さつま芋については地主さんの畑も（4畝）借用した。ファームBもフル活用した。 （従来同様、活用率は高水準で地主さんにも満足頂けるレベルと思われる） ※詳細は別紙「作付けマップ」参照。	○
作付け品目 & 収穫実績	・40種類の作付け・収穫をすることが出来た（昨年は38種類）。 本年も畝幅、畝間をそれぞれ70cmを基本とし、少量多品種で畝の活用ができた。 夏場の高温と水不足で、サトイモの茎・葉の育ちが悪く、秋の収穫は株当たりの数が少なく、小粒のイモばかりであった。代わりにスイカが上出来だった。サツマイモは、収穫時期が遅くなるほど出来が良くなった。2024.2.15 農事検討会で対策を検討する。	○
農工具の提供	柴崎さんに、自前の耕運機・チェーンソーを持ち込んで畝の耕耘や草刈りをやっていただき、効率的に作業がすすんだほか、新品の鎌・ホース・蛇口などを提供していただいた。大変感謝しています。	◎
作業日数 & 参加人数	・作業日数は、95日、延べ作業人数は1,546人（昨年は92日、1,407人） ・一作業日当たりの参加人数は平均16.3人（前年度15.3人・・・1人増加） ※陽子ファーム体験作業含む	◎
運営費管理		
収支結果	・収入：2名の会員増。生活クラブ「連」加盟による補助1万円の新規収入。 ・支出：種苗代が天候不順による高値のため増加。資材代、肥料代は抑制できた。 すすかめからの珈琲粉継続提供により福利厚生費が減少。ご近所づきあいのための費用は多めに支出。6,252円の繰越金を残した。	○
臨時収入と寄付	・総会、収穫祭の残金29,570円、カンパ6,400円の臨時収入があり、すすかめ運営支援として19,400円を寄付した。	○
イベントの開催	・夏秋の収穫祭イベントを計画通り開催出来た	◎
農工大・生活クラブとの連携	・農工大桑の木から実を収穫し、陽子ファームに提供した。圃場の耕作団体である「生活クラブ生協埼玉 ゆるゆるアグリ」との連携・交流実施 収穫祭参加	○
地域との交流	・柳瀬まちづくりセンター展示会に参加（11月）	○

	<ul style="list-style-type: none"> ・「柳瀬荘東山整備活動」に参加（通年） ・コミュニティ広場「すすかめ」活動の支援のほか、ファーム B で栽培したうどん用小麦「農林 61 号」や、有志栽培のパン用小麦「はなまんてん」をみんなで消費するため、鈴木安弘さんが自前で粉ひき道具等をそろえ、うどんやパン、ナン、ピザなどもできるようになり、会員の SDGs 実践教育になった。 	◎
	・フードバンク活動への協力（産物、余剰食品）	○
農家との 交流&支援	・陽子ファーム：枯れ枝処理&落ち葉掃きに参加。農作業応援 5 回。	○
	・三芳町伊東農園（さつま芋の苗提供農家）：枯れ枝処理&落ち葉掃きに参加。	○
	・南永井村上農園の麦まき、麦刈り、脱穀応援。	○
	・野村農園から新規に野菜の提供あり。サトイモ、サツマイモ、ネギ、ハクサイ、ダイコンなど。すすかめの余りは会員に分配。	◎
その他 季節のお届け	・お中元のほか、例年通り長野宮川農園のりんごを、淵野先生、地主さん、伊藤畜産さん、檜館さん、陽子ファームさんに届けた。	○

(3) 2023 年度会計報告&会計監査報告

収入の部	予算	実績	差異	備考
既会員会費	90,000	93,000	3,000	
入会金 3,000x2	6,000	6,000	0	2 名入会 肖さん関さん
会費 3,000x2	6,000	6,000	0	2 名入会 肖さん関さん
カンパ	40,000	6,400	-33,600	すすかめフードパントリー余剰品激減により、カンパ減
総会剰余金	10,000	11,100	1,100	
収穫祭剰余金	20,000	18,470	-1,530	
ゆるゆる水道代	2,000	2,000	0	5 か月毎に 1,000 円
サトイモ外販	10,000	0	-10,000	サトイモ不作により販売ゼロ
生活クラブ「連」補助	0	10,000	10,000	初。前期の活動認定
当期収入計	184,000	152,970	-31,030	
前期繰越	6,566	6,566	0	
合計	190,566	159,536	-31,030	

支出の部	予算	実績	差異	備考
資材	15,000	10,616	-4,384	農工具、備品等
種苗	35,000	49,762	14,762	天候不順のため種の発芽不良、苗生育不良を市販苗購入で補填した
肥料	30,000	20,305	-9,695	
消耗品	3,000	299	-2,701	
福利厚生	10,000	7,571	-2,429	主に、ガスボンベ、コーヒーフィルター
事務費	1,000	0	-1,000	

寄付	55,000	19,400	-35,600	フードロスカンパ 1,400 円、 ナノ銀カンパ 5,000 円、収穫 祭カンパ 5,000 円 8,000 円
その他	40,000	45,410	5,410	トラクター謝礼。軽油代、産 水道代。
当期支出計	189,000	153,363	-35,637	
次期繰越	1,566	6,173	4,607	
合計	190,566	159,536	-31,030	

<会計監査報告>

2023年1月1日～2023年12月31日の会計書類について監査を行い、2023年12月31日の財産及び収支状況を適正に表示していると認めます。

2024年1月14日 会計監事 道江義頼

2. 農作業スナップ

コロナも5類に移行され、特に感染対策なしでの農作業で無事1年間を過ごすことが出来ました。カフェでは、手作り餃子やおやき、漬物、ふかし芋などおご馳走を食べ、楽しく休憩できました。

1/5 仕事始め 	2/9 小屋の南側に新しい野菜くず  用穴掘り準備	3/12,16 ジャガイモの植え付け 
4/6 里芋の植え付け 	4/18 ジャガイモ、玉ねぎの収穫 	5/21 インゲンのネット張 
6/15 サツマイモ苗植え付け 	7/16 スイカのネット掛け 	7/20 ポット苗床作成と種まき (キャベツ、 ブロッコリ ー、カリフラ ワー、白菜、 サニーフラワ 
8/24 イチゴの苗づくり 	9/10 長ネギの移植 	9/11 白菜の種まきとマルチ掛け 

9/28 キャベツとブロッコリ苗植え付け



10/5 ホウレン草の種まき



10/19 青梗菜の間引き



11/19 里芋の収穫



12/3 玉ねぎの移植



手作りやお土産の差入れ



3. 地域・農家さんとの交流と支援⇒今後共、交流と支援の輪を広げていきましょう！

11/15～27日 柳瀬公民館サークル発表展示



コミュニティ広場「すすかめ」の支援：子ども食堂のお手伝い、子どもたちのイベント支援、寄付 他

10/22 芋ほり体験会



10/22 芋煮会



7/1 バザースタッフ



陽子ファームさん応援

5/25 玉ねぎ収穫



7/3 落花生畝 雑草取り



7/14 オクラ畝草取り



野村農園さん応援

10/19 本郷サツマ芋ツルきり収穫



10/26 城 ネギ畝雑草取りと収穫



陽子ファームさん

7月武蔵野の落葉堆肥農法が世界農業遺産認定 陽子ファームさん2年連続フードパントリーに野菜提供



4. トピックス

5/28 こごみとわらびの移植
(長野宮川農園より)



7/24 ファームの見回り当番制
度導入

メンバーは東所沢地区の8名に
お願いします

宇佐美、石橋、阿部、鈴木(安)、
高野、塩向、渋谷、柴崎

7/30 夏休みで子ども会員も参加



1/29 総会 男料理人ども



11/26 秋の収穫祭 ピザづくり



12/24 そば打ち会



宇佐美先生による「農業実践教室」みんなで実践して色々勉強になりました

2/25 土壌の酸度測定実施



5/7 トマト二本立て、ナスの
三本立ての説明



宇佐美さん鈴虫の差し入れ



9/7 ジャガイモの植え付け指導



10/1
ジャガイモの芽カ
キ作業指
導



- 別紙 農事実績・作付け実績・連作障害
- その他花などのスナップは、別途保存